

# 1-3 地域研究会・合同地域研究会の実施



## 東京大学地震研究所

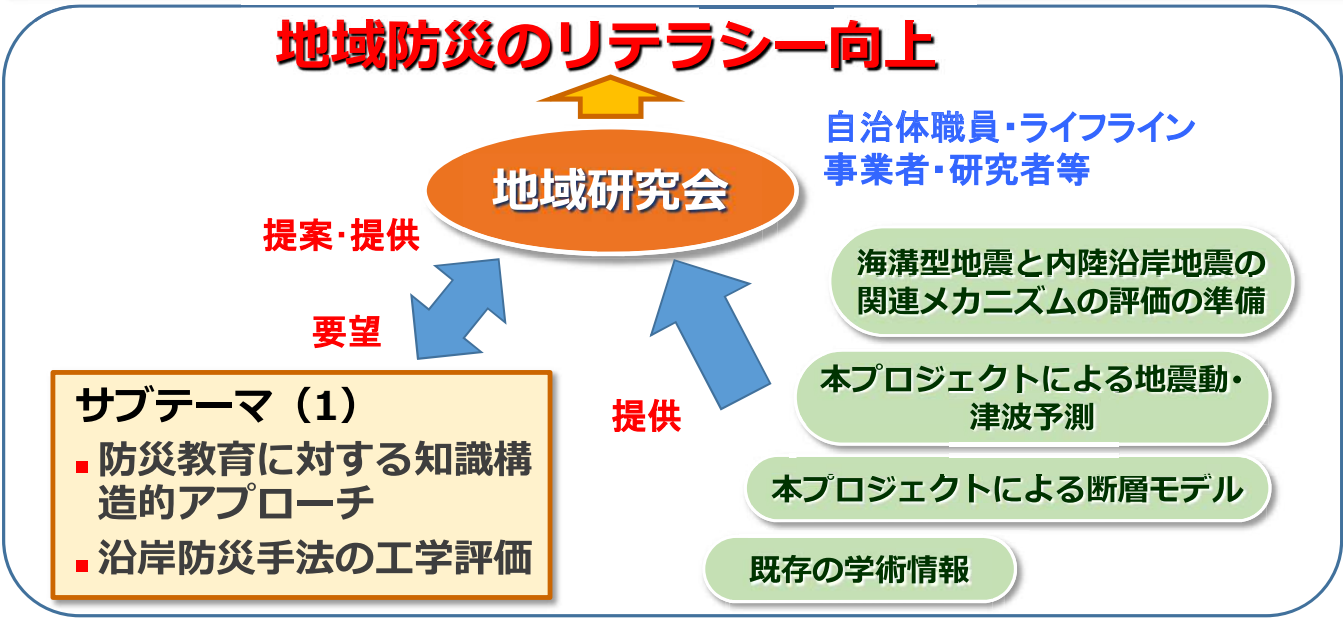
1

### 地域研究会の目的・概要



#### 目的

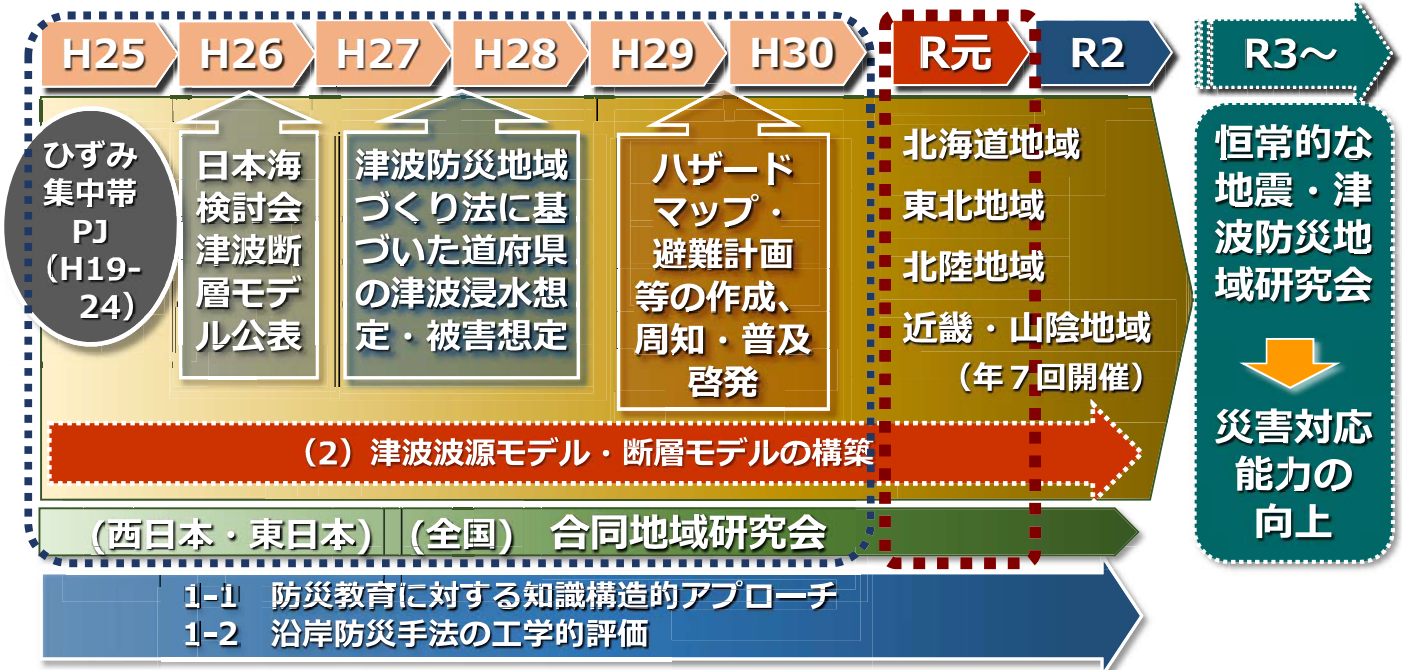
- 本プロジェクトの研究成果と既存の学術情報（自然科学・社会科学）を提供・共有、地域ごとに異なる諸状況に合った地域防災リテラシーの向上と地域への還元
- 恒常的な地震・津波防災地域研究会を構築



2



# 地域研究会の開催計画



## 開催方針

- 本プロジェクトの成果を、自治体やライフライン事業者等が講ずべき施策に反映できるよう、地域ごとに分かり易く伝達。
- 市民の防災意識醸成や行動に結びつくような自治体からの働きかけができるよう、自治体等の理解を促進。

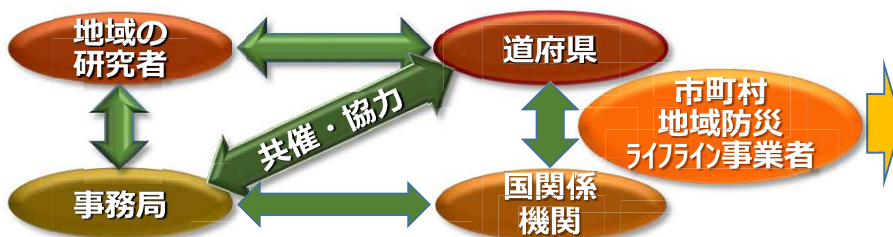
3

# 地域研究会の開催方針



(6年間を終え、残る2年間に向けて)

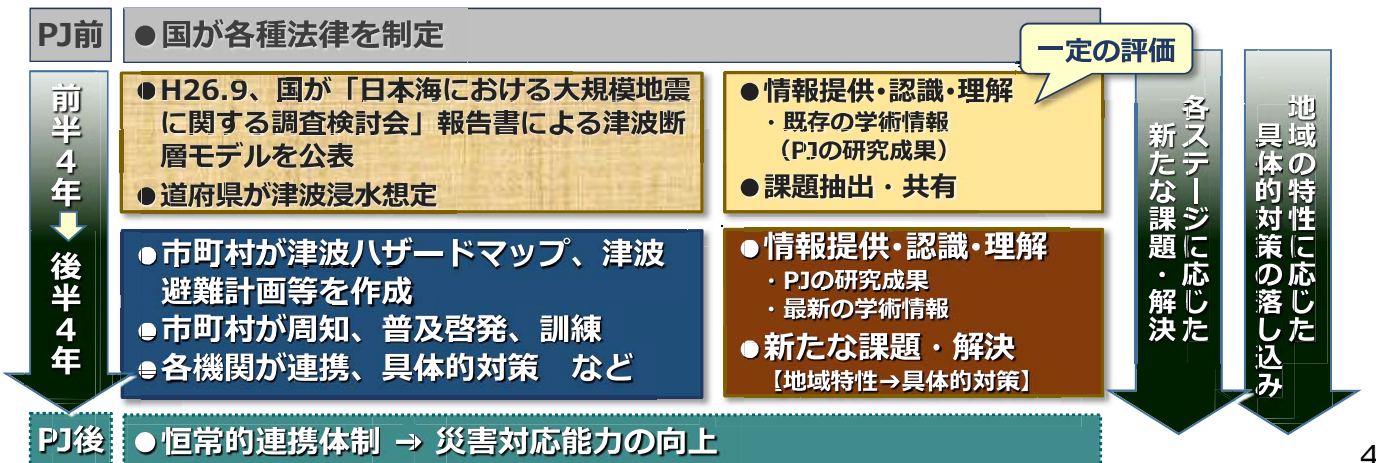
協調・協働の関係構築 → 持続的連携体制の枠組み構築



- 参画機関の継続・拡大
  - 道府県 (各部署)
  - 市町村防災担当
  - 消防、警察
  - 地域防災
  - 指定 (地方) 公共機関 (ライフライン事業者、報道機関) など

★阻害要因：担当者異動 → 継続性確保 → 情報の共有・継続、持続的連携体制

★促進要因：意識の醸成、気運の高まり、地域研究会の有効活用、参画機関の拡がり、地域の主体性等 → 協調・協働の (顔の見える) 関係構築 → 共催・協力 → 恒常的連携体制の構築



4

## 令和元年度 進捗状況・予定



### ●第8回 北海道地域研究会（調整中）

テーマ 北海道の地震・津波防災（仮題）

開催月日 （調整中）

内容 第一部 講演「北海道の地震・津波防災に関する話題」（調整中）  
第二部 意見交換「北海道の地震・津波防災（仮題）」（調整中）

出席機関



備考 ※北海道と共催し、北海道開発局、札幌管区気象台が協力。

5

## 令和元年度 進捗状況・予定



### ●第2回 青森県地震・津波防災地域研究会（調整中）

テーマ 青森県の地震・津波防災（仮題）

開催月日 令和2年3月（予定）

内容 第一部：講演  
1. 「青森県日本海側の地震・津波の特徴に関する話題」（調整中）  
2. 「津軽地域における防災機関の取り組みに関する話題」（調整中）  
第二部：パネルディスカッション  
「市民の意識向上・普及啓発を図るために（仮題）」（調整中）  
※コーディネータ  
（弘前大学大学院理工学研究科 小菅 正裕 教授）

出席機関



備考 ※青森県弘前地域（津軽地方日本海側）を対象。  
※弘前大学大学院理工学研究科と共催（予定）、学生にも公開予定。

6



## 令和元年度 進捗状況・予定



### ●第7回 山形県地震・津波防災地域研究会

テーマ 山形県の地震・津波への対応

開催月日 令和元年9月30日

内容 講演「山形県沖地震・津波の特徴と  
日本海地震・津波調査プロジェクトの進捗状況」  
(講師：佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

出席機関



備考 ※既存組織の庄内地域地震・津波等災害対策連絡協議会と共催。  
※令和元年庄内地域地震・津波等災害対策連絡協議会第2回研修会として開催。



7

## 令和元年度 進捗状況・予定



### ●第8回 新潟県地震・津波防災地域研究会

テーマ 新潟県の津波防災～正しく理解し、住民の避難に結びつけるために～

開催月日 令和元年11月19日（予定）

第一部：話題提供

講演-1「山形県沖地震はどんな地震だったか」

(講師：佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

講演-2「津波警報・注意報はどのようにして発表されるか」

(新潟地方気象台 地震津波火山防災情報調整官 本間直樹氏)

講演-3「コミ協でつくる津波避難マップ-新潟市中央区での試み-」

(新潟市中央区役所総務課 青田 豊氏・山田摩希子氏)

第二部：意見交換

「新潟県の津波防災～正しく理解し、住民の避難に結びつけるために～」

出席機関



備考 ※新潟県と共催。  
※地方指定公共機関（ライフライン事業者等）の範囲を拡大、第一部プレス公開。

8

## 令和元年度 進捗状況・予定

### ●第7回 富山県地震・津波防災地域研究会

テーマ 富山県の地震・津波防災～正しく恐れて、正しく備える～

開催月日 令和元年10月28日（予定）

第一部 地域防災フォーラム「富山県の地震・津波防災～正しく恐れて、  
正しく備える～」

講演-1 「富山県の地震・津波」

（講師：佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授）

内 容

講演-2 「富山の自然環境・社会環境を踏まえた防災教育」

（講師：大西 宏治 富山大学人文学部 教授）

第二部 防災関係者意見交換会 **★台風19号対応のため急遽中止**

「富山県の地震・津波防災～防災教育と関係機関の連携について考える～」

出席機関

県

市町村

消防機関

地域防災

ライオン

防災関係者

防災士

自主防災組織

教育関係

一般県民

地整

海上保安部

気象台

研究者

備 考

※富山県と共催とし、第一部は一般公開、プレス公開。  
※第二部 防災関係者意見交換会は地域研究会構成機関対象。

9

## 令和元年度 進捗状況・予定



### ●第3回 京都府地震・津波防災地域研究会

テーマ 丹後・中丹地域の地震・津波防災～正しく恐れて、正しく備える～（仮）

開催月日 令和元年12月24日（予定）

第一部 地域防災フォーラム「丹後・中丹地域の地震・津波防災  
～正しく恐れて、正しく備える～」

講演-1 「日本海側の地震・津波の特徴に関する話題」

（講師：佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授）

内 容

講演-2 「地震・津波における日頃の備えと避難行動等に関する話題」

（講師：牧 紀男 京都大学防災研究所 教授）

第二部 防災関係者意見交換会

「丹後・中丹地域の特性を考慮した沿岸防災を考える

～事前対策と連携に向けて～（仮題）」

出席機関

府

市町

消防

警察

地域防災

ライオン

防災士

自主防災組織

一般県民

地整

海保

気象台

研究者

備 考

※京都府と共催し、第一部は一般公開、プレス公開（調整中）。  
※第二部は地域研究会構成機関を対象。

10

## ●第3回 鳥取県地震・津波防災地域研究会

テーマ 鳥取県の地震・津波防災への対応

開催月日 令和元年11月6日（予定）

### 第一部：講演

- 内容**
1. 「鳥取県沖の地殻構造と震源断層:日本海地震・津波プロジェクトの成果から」  
(講師：佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)
  2. 「鳥取県で想定している地震・津波災害」  
(講師：香川 敬生 鳥取大学工学部附属地域安全工学センター長・教授)
- 第二部：鳥取県に影響を及ぼす地震・津波への対応-各機関が講ずべき対策に向けて**
1. 鳥取県の地震・津波防災対策について（鳥取県危機管理局 危機管理政策課）
  2. 鳥取県市町村関係機関を中心に意見交換

### 出席機関



### 備考

※鳥取県、鳥取大学工学部附属地域安全工学センター、日本海地震・津波調査プロジェクトによる共催。  
※第一部、第二部ともプレス公開し、第二部は市町村関係機関を中心に意見交換。

## R元年度 参加予定機関(予定)

地域	国			道府県		市町村	消防警察	地域防災	指定地方公共機関(ライフライン事業者等)	研究者	参加機関拡大	プレス公開
	地整・開発局	出先機関	気象台	関係部局	出先機関							
北海道	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	—	
青森県	○	○	○	◎	—	○	○	—	○	◎	—	
山形県	—	○	○	◎	◎	○	○	—	—	—	—	—
新潟県	○	○	◎	◎	—	○	○	○	●※1	◎	○	○※1
富山県	○	○	○	◎	○	○	○	○※2	○	◎	—	○※2
京都府	○	○	○	◎	○	○	○	●※3	●※3	◎	○	
鳥取県	○	○	○	◎	○	○	○	—	○	◎	—	○※4

◎：事前協議を含め主体となる機関。

◎：共催、協力機関。

●：新規参加機関。

※1：新潟県地域研究会は第一部の地方指定公共機関の範囲を拡大、プレス公開。第二部は地域研究会構成機関を対象。

※2：富山県地域研究会は第一部を一般公開、プレス公開。第二部は地域研究会構成機関を対象。

※3：京都府地域研究会は第一部を一般公開へ拡大、プレス公開は調整中。第二部は地域研究会構成機関を対象。

※4：鳥取県地域研究会は第一部、第二部ともプレス公開。